

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道呉環状線 災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	H30-Br-8	調査位置	広島県呉市焼山町地先	北緯	34° 17' 46.80"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	2019年 2月 21日 ~ 2019年 2月 25日	東経	132° 32' 17.48"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ ー ー 定 者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 143.23m	角 度	180° 上下 90° 0°	方 位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
地盤勾配		鉛直	水平0° 90°	使用機種	東邦地下工機製 D1-B
総削孔長	12.00m	エンジン	YANMAR製 NFD12	ポンプ	東邦地下工機製 BG-3B

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 質 時 代 名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室原位置試験	削孔月日				
												深度-N値図		N 値	深 度 (m)	100mm ごと の 打撃回数	打撃ごとの貫入量				50 回 の 貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試 料 番 号
1				盛土・礫混じり砂		茶褐色 / 褐灰				0~0.65m間、角礫を主体とする盛土。以深、風化マサの二次堆積物。礫混じり砂を主体とする。砂分は中~粗砂。上部に有機物を混入する。1m及び2mのベネ試料と1.56~1.66mに茶褐色の粘土を採む。礫種は垂円~亜角礫の花崗岩。最大粒径φ50mm。平均粒径φ30mm程度。		17	1.15	1	1	15	17	300						
2												18	2.15	6	7	5	18	300						
3	139.68	3.55										12	3.15	3	5	4	12	300						
4				砂礫		褐灰				粗粒砂を主体とするマサ土。水つき堆積物。φ20mm程度の礫を混入する。		18	4.15	5	6	7	18	300						
5												29	5.15	8	10	11	29	300						
6												12	6.15	4	4	4	12	300						
7	135.53	7.70										8	7.15	2	3	3	8	300						
8				玉石混じり砂						φ150~300mmの玉石を主体とする。極めて硬質。水つき堆積物。	02/25 8.25	1500	8.05	50	10	50	10	10						
9	133.93	9.30										65	9.15	11	23	16	50	230						
10				花崗岩		黄褐 / 淡褐灰				軟岩。CL級の強風化花崗岩。		91	10.15	22	28	60	50	160						
11										中硬岩。CL級の風化花崗岩。コアは20cm以上の柱状を呈するものが多いが、全体的に軟質でハンマーで容易に割れる。コア縁部、指圧で割れやすい。40°~50°位の亀裂が目立つ。		500	11.05	50	30	50	30	30						
12	131.23	12.00										500	12.05	50	30	50	30	30						